

THE YAKUJI NIPPON

薬事日報 薬 学 生 新 聞

http://www.yakuji.co.jp/

発行：株式会社薬事日報社

東京本社 〒101-8648

東京都千代田区神田和泉町1

TEL.03-3862-2141

FAX.03-5821-8757

大阪支社 〒541-0045

大阪市中央区道修町2-1-10

TEL.06-6203-4191

FAX.06-6233-3681

癌は、わが国の死亡率第1位の疾患だが、癌を横断的・集学的に診療できる医療人が全国には少ない。また、個々に専門知識を深めてはいても、臨床現場においては系統的専門教育を受ける機会もなく、各職種ごとの“専門家”養成が急務となっている。そのような状況を踏まえ文部科学省では今年度、「がんプロフェッショナル養成プラン」の申請を各大学から受け付け、18件を決定した。プランでは薬系大学を含め、医系・看護系の複数大学が広く連携して“プロフェッショナル”養成を目指す。

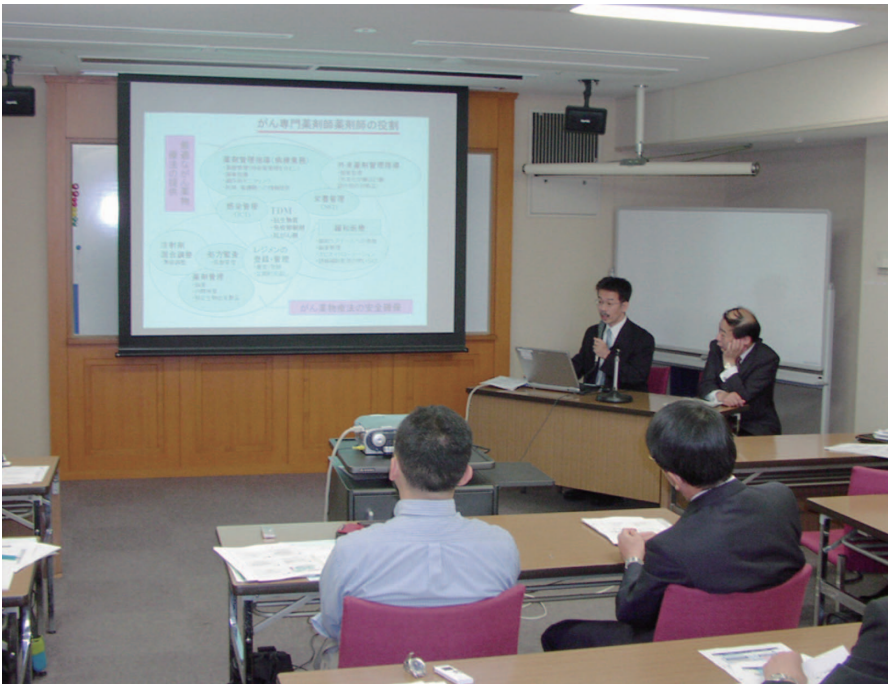
近年、全国の薬系大学では通常の学生教育に加え、より高度な社会人教育に力を入れている。薬剤師を含め多くの医療職種は、生涯にわたり最新の医薬知識・技術を習得することは“義務”であり、多くの薬剤師が卒後も、何らかの形で「卒後教育」を受講している。その主催者の1つとして薬系大学も大きな役目を果たしてきた。

ただ近年は、卒後教育についても公的な認定を求める声が強くなり、これに呼応するかのように有限責任中間法人「薬剤師認定制度認証機構」が発足し、大学等の各種団体の生涯研修制度に対し、適切な制度であるとの“お墨付き（認証）”を発行している。薬系大学では東邦大学、共立薬科大学、明治薬科大学、神戸薬科大学が生涯研修認定制度について、認証を得ている。このように、社会人教育においても、体系的な教育課程の編成と適切な教育・指導の実現を目指し、各大学が努力を重ねているといえる。

特に癌については、日本病院薬剤師会が中心に厚生労働省の支援を受けて「がん専門薬剤師」養成に取り組んでいる。既に長期間の実務実習を経て、認定試験もパスした“プロフェッショナル”が輩出されつつある。これは高度化する癌化学療法への対応が主たる目的だ。

その一方で癌末期医療を含めた的確な疼痛管理を進めるための“プロフェッショナル”養成についても必要性が高まり、緩和ケアに精通した薬剤師養成が始まった。これを推進

大学が連携し癌の“専門家”育成へ



近畿圏6大学が取り組むプランが説明されたセミナー

変革進む大学教育の役割・期待
高度な生涯教育が大きな柱に

しているのが、薬剤師に焦点を当て、今春発足した日本緩和医療薬学会。先輩格である日本緩和医療学会と歩調を合わせつつ、将来的には現場で役立つ緩和医療のプロフェッショナル薬剤師を認定する方向だ。

今回の文科省が選定した中でも、近畿大を中心とする養成プランは大阪、兵庫の医療系6大学が連携する。このうち癌専門薬剤師のコースは近畿大と神戸大に設置され、修士課程4人、博士課程2

人を養成する。いわば“少数精鋭”の養成といえよう。また、教育体系の特徴は、チーム医療の志向にあり、各コースの他職種が1カ所で共に学ぶ「共通特論」や、大学間での単位互換などが行われる。

一方、東北では東北大を筆頭に山形大、福島県立医大が協力して、癌専門医療従事者を養成する大学・地域一体の包括的教育プログラムが展開される。さらに大学、病院、自治体、職能団体が一体となって、臨床試験などを推進する地域の枠組みを作る方針だ。

CONTENTS

- ・医療系学生交流合同セミナー 共立薬大など 2
- ・実践薬局実務実習 5
- ・日本発の画期的医薬品－H₂ブロッカー「ガスター」 6
- ・薬大のクラブ活動－ボランティアグループ「国際医療福祉大学の“かざはな”」 ... 8

www.wingmedical.com

Wing Medical

薬剤師のための就職・再就職支援
キャリアデザイン応援します

ウイングメディカルは、最新のネットワークと経験を兼ね備えたシステムで
職業紹介、人材派遣から採用後のフォローまで、しっかりあなたをサポートします。
幅広い人材の条件にあったキャリアプランをご提案いたします。

QRコード

たいせつにします  A860175(01)

厚生労働大臣許可 紹介No.13-ユ-040135 派遣No.般13-040416

フリーダイヤル / 0120-722-455
青山・北青山・銀座・新宿・横浜・大阪・仙台